岩手県技能士会会報

Vol.23
2026.10

奥州金ケ崎地区技能士会の活動　～胆江キッズワーカーズ2026～

仕事を体験して、働くことを学ぶ

胆江地区の小学4～6年生を対象とした「胆江キッズワーカーズ」が水沢地区センターを会場に、10月11日（日）に開催され、71名の児童が参加しました。

会場には19の就労体験ブースが設けられ、奥州金ケ崎地区技能士会からは、「石屋」に千田石材店、志和石材、「花屋」に松峯園(株)、「消防設備士」に高昌商店の方々が指導員として参加しました。





朝礼では、主催の胆江青年懇話会の佐々木会長から、「失敗を恐れずに積極的に参加し、わからないことは何でも聞いて、今日は一日一生懸命楽しみ、一生懸命経験してほしい」との言葉があり、児童たちは元気に一日の仕事体験をスタートしました。









「石屋」ブースでは、「御影石を彫ってみよう」をテーマに、石を加工する仕事を体験しました。

体験した6年生の児童は、「型を切り抜くのが難しかった」と話す一方、「昨年参加したときは機械をお店の人にやってもらったけれど、今年は自分でできたのが嬉しかった。作品ができていくのが楽しい」と笑顔を見せていました。

また、仕事の技術だけでなく、挨拶や返事を大切にしていたことも印象的でした。返事が聞こえないときにはもう一度返事を促し、お礼を言う場面ではきちんと伝えるよう声をかけるなど、仕事をするうえで大切な基本もしっかりと教わっていました。







「花屋」ブースでは、「フラワーアレンジメントを体験してみよう」をテーマに、花の魅力を引き出す技術を学びました。

ペーパーやリボンを選び、花を組み合わせて茎を切り揃え、きれいに包み仕上げます。

花の包み方にも、花を見せるように包む方法と、花全体を包むようにする方法があり、目的によって包み方が変わることも、実際の作業を通して学んでいました。

指導員の佐藤さんは、「ハサミを使うので、安全に作業することが大切です。また、掃除も仕事の一つ。」と話していて、児童たちが、最後にテーブルの上をきれいに片付けていた姿も印象的でした。

完成した作品を手にした児童からは、「家に帰ってから飾るのが楽しみ」という声も聞かれ、嬉しそうに作品を眺める姿が見られました。

「消防設備士」ブースでは、「消火器や火災報知機を使ってみよう」をテーマに、消防設備士の仕事を体験しました。

消防機器の種類やそれぞれの役割について説明を受けた後、煙を感知して警報を鳴らす機器を実際に操作し、停止や復旧の手順を体験しました。

最後は、訓練用の消火器を使って、的に向かって放水。指導員の高橋さんからは、「消火器を外で使うときは風上から」「大きな声で火事を知らせることが大切」といった、実際の現場を想定した説明もありました。

児童からは、「放水が楽しかった！」との声が聞かれ、楽しそうに水しぶきを上げていました。





体験を終えた児童には給料として疑似通貨が渡され、働いて得たお金を使って消費体験も行われました。

会場では、自分で働いて手にしたお金を使い、文房具などを選ぶ児童たちの嬉しそうな表情も見られました。



最後に、ボランティアとして子どもたちの活動を支えてくださった産業技術短期大学校水沢校の学生の皆さん、ありがとうございました😊

東磐地区技能士会の活動　～いちのせき市民フェスタ26～

8月30日（日）、一関市東山総合体育館において「いちのせき市民フェスタ26」が開催され、東磐地区技能士会が「ものづくり体験教室」ブースを開設しました。

当日はあいにくの雨天でしたが、68名のお客様が「椅子」「ペン立て」の木工製品づくりを行い、計47個の作品を製作しました。

幼稚園・保育園児、小学生、中学生、高校生のほか、大人の参加もあり、技能士の指導を受けながら、楽しく安全に作品づくりを楽しんでいました。

東磐地区技能士会の方に伺ったところ、「今年は雨の影響で昨年よりは来場者が少ない印象だが、毎年木工製品作りは大変人気がある」「今年の作品用の材料には、椅子には杉、ペン立てには桐を使用した」「初めて工具を持つお子さんも多く、釘を打つ音を聞いて何をしているのかと興味をもって参加する子などもおり、木工に興味を持つ機会になってくれれば」と話していました。


釘打ちが難しかった
ドライバーを使うのがおもしろかった


トンカチでガンガン打つのが
難しかったけど楽しかった

ちょっと難しかったけど
また来年も来たい


釘打ちが楽しかった
来年もまた来たいです

第68回岩手県職業能力開発促進大会・令和8年度岩手県技能士大会開催のご案内

「岩手県職業能力開発促進大会・岩手県技能士大会」を、左記のとおり開催することとしましたのでご案内いたします。

年末のお忙しい時期ですが、会員の皆様の参加をお待ちしています。

1　目的
岩手県における技能の振興と職業能力開発の促進の重要性を確認するとともに、広く県民に周知を図るため、関係者が一堂に会し、岩手県職業能力開発促進大会及び岩手県技能士大会を合同で開催するもの。

2　日時
令和8年11月24日（火）
14時から

3　場所
サンセール盛岡
盛岡市志家町1-10

4　内容
（1）開会
（2）来賓紹介
（3）来賓祝辞
（4）式典　表彰
・岩手県認定職業訓練等表彰　（岩手県知事表彰）
・岩手県職業能力開発協会長表彰
・令和8年度岩手県技能士会会長表彰
・令和8年度全国技能士会連合会会長表彰伝達
（5）記念講演
「光輝く三陸を目指して～震災・台風からの復興と三陸鉄道の未来～」
三陸鉄道株式会社
代表取締役社長
石川　義晃　氏
（6）大会宣言
（7）閉会
（8）懇親会

5　参加費
（1）大会参加料　無料
（2）懇親会費　1人8千円

編集雑記

今回の会報では、子どもたちがさまざまな仕事やものづくりを体験する様子をご紹介しました。

一生懸命作品づくりに取り組む姿からは、ものづくりの楽しさや、働くことを学ぶ喜びが伝わってきました。

こうした体験が子どもたちにとって技能や仕事への関心を深めるきっかけとなり、将来の可能性を広げる一歩になれば嬉しく思います。

今年も残すところあと2ヶ月となりました。年末に向けて何かとご多忙のことと存じますが、会員の皆様の大会へのご参加を心よりお待ちしております。

発行日　令和8年10月19日
発行元　岩手県技能士会　020-3615紫波郡矢巾町大字南矢幅10-3-1　岩手県立産業技術短期大学校内
Tel.019-613-4620　Fax.019-613-4623　E-mail:iwate@noukai.com
発行責任者　岩手県技能士会専務理事　鈴木一史